

第6章 計画の推進に向けて

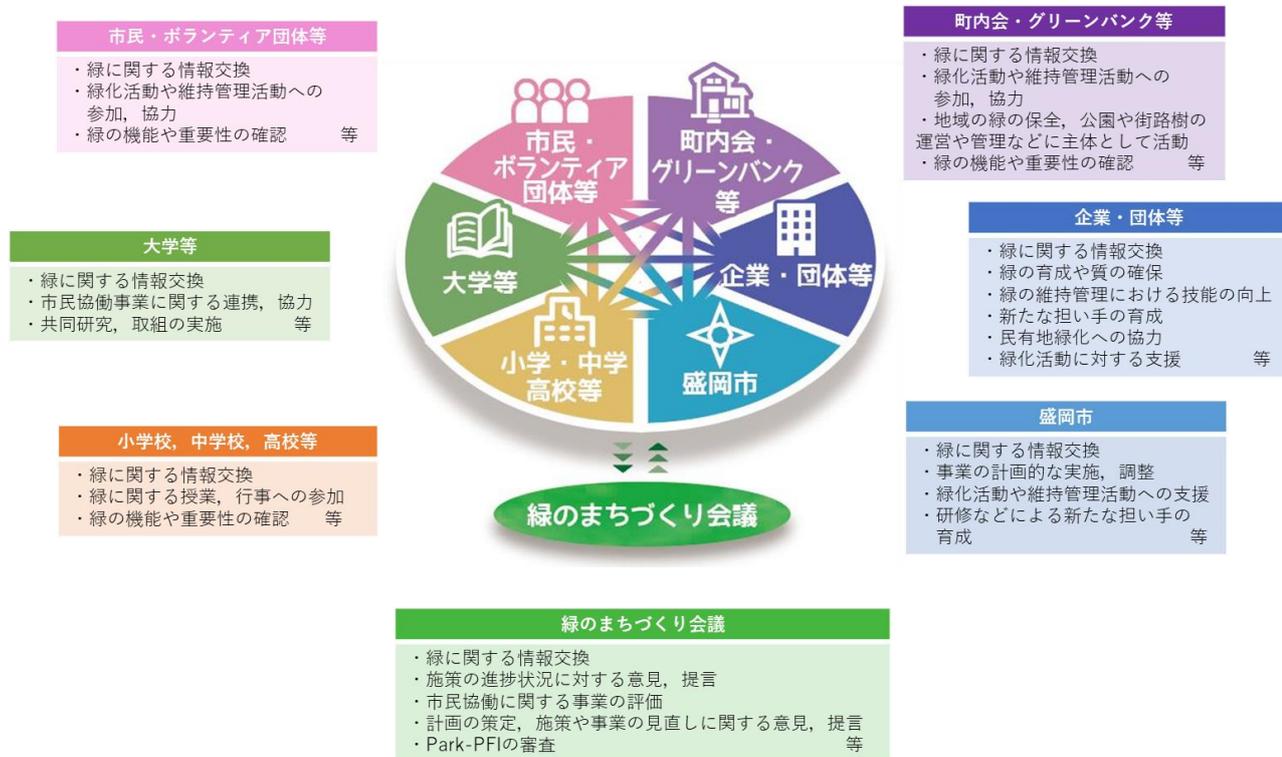
第6章 計画の推進に向けて

第1節 基本理念実現のイメージ

本計画の推進にあたっては、市民、町内会、企業、学校、緑のまちづくり会議、行政などがそれぞれの役割を認識し、連携しながら主体的に取り組むことが重要です。今までも、それぞれが緑に関わってきましたが、基本理念の実現に向け、より双方向のコミュニケーションを積極的に行うことが必要となります。

互いに緑に関する情報を交換しながら、多様な主体同士の協働の可能性を広げることで、市民ひとりひとりにとって緑に関わる暮らしが当たり前前の環境になり、「緑が文化になるまち 盛岡」となることを目指していきます。

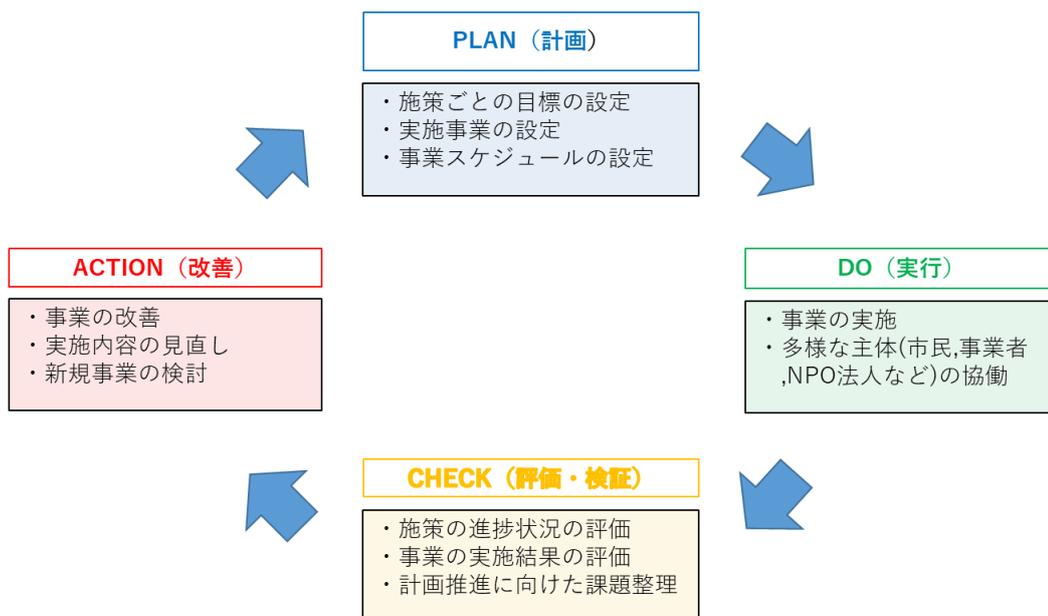
緑が文化になるまち 盛岡



第2節 計画の進行管理

時代の変化に迅速に対応しつつ、本計画を着実に推進するため、年度ごとにPDCAサイクルを実施します。また、5年後には中間評価を行い、各事業の進捗状況や目標の達成状況を把握するとともに、時代の変化に沿った事業の見直しを行います。

【PDCA サイクル】



【計画のPDCA サイクル】

項目	実施内容	実施時期
PLAN (計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・施策ごとの目標設定 ・実施事業, スケジュールの設定 ・事業に対する提言(緑のまちづくり会議) 	4~5月
DO (実行)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の実施 ・緑のまちづくり活動への参画 ・多様な主体(市民, 事業者, NPO 法人など)の協働 	6~12月
CHECK (評価・検証)	<ul style="list-style-type: none"> ・施策の進捗状況の評価 ・事業の実施結果の評価 ・進捗状況や実施結果に対する評価, 提言(緑のまちづくり会議) ・計画推進に向けた課題整理 	1~2月
ACTION (改善)	<ul style="list-style-type: none"> ・評価・提言を踏まえた改善 ・事業の実施内容の見直し ・新規事業の検討 	3月

